

# 会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回多摩市地域福祉計画推進市民委員会
開催日時	令和4年6月17日(金) 18:00~20:00
開催場所	多摩市役所 401会議室・オンライン会議併用
正副委員長	宮城孝委員長 室田信一副委員長
出席者 (敬称略)	千葉胤昌 安藤弘喜 ＜オンライン参加者＞ 宮城孝 室田信一 紀初子 荒井永理 川辺一成 松井徳孝 澤昌秀
欠席者 (敬称略)	近藤浩
事務局	小野澤(健康福祉部長) 松崎(福祉総務課長) 川添(福祉総務課担当係長) 海老澤(福祉総務課主事) 岩坪、大塚(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所)
議 題	1. 出欠・資料確認 2. 自己紹介 3. 市民アンケート調査結果の報告 4. 地域福祉計画骨子案の報告 5. ご意見いただきたい点(多摩市の強み、弱み・課題等) 6. その他 (1) 今後の流れについて (2) 連絡事項 7. 閉会

(会議の経過)

発 言 者	発言内容・決定事項等
委 員 長	(1) 自己紹介 まずは、市側の自己紹介をよろしくお願ひいたします。 ～事務局 自己紹介～
委 員 長	続きまして今回から荒井委員と川辺委員が新たに就任することになりました。 事務局から説明お願ひします。
事 務 局	～事務局 説明～
委 員 長	説明ありがとうございます。改めまして、みなさんにお名前と日頃の活動状況を、 簡単にお話しいただきたいと思ひます。 資料1にみなさんのお名前と所属が記載されています。順番にお願ひします。  ～委員 自己紹介～
委 員 長	本日の議題についてですが、前回実施した市民アンケート調査結果の報告がメインになると思ひます。 また骨子案については、地域福祉計画の考え方についての報告、多摩市の強み・弱み・課題やお気づきの点について、またウィズコロナ・アフターコロナも含め、みなさまの日頃の活動を通してお考えになった点もお聞きたいと考えています。 では、市民アンケートの調査結果について事務局から報告、ポイントの説明をお願ひします。
事 務 局	(2) 市民アンケート調査結果の報告 (「資料3 市民アンケート調査結果報告書(概要版)」について説明)
委 員 長	ありがとうございました。組織委員の方、地域活動団体の方からの地域福祉についての様々な状況のアンケート調査でした。みなさんからのご感想いかがでしょうか。 補足しますとひきこもりについての設問は、町田市で実施したものを多摩市でも実施しました。不登校のお子さんが0.4%弱、15歳～30歳でひきこもり状態の方が役0.8%、40歳～64歳が1.6%、合計1,100人で2.4%でした。 どういった感想をお持ちかぜひ聞かせていただきたいです。 町田市は、もう少し多く3.1%くらいだったと思ひます。このあたりの実態が分かれば対策が見えてくると思ひます。いかがですか。
委 員	ご説明ありがとうございました。アンケート結果が、細かくできていると感じました。

(会議の経過)

	<p>まずは、町会・自治会の加入数は、大きな数値だと思います。私自身の地元を考えると加入率が低いので、既存と違う数値になると感じました。</p> <p>あとは結構積極的な方、盆踊りなどを運営されていた方が高齢化されています。若い方をどういうふうに取り込むか、後継をストップさせずに進めていくかにつなげていくと思います。</p> <p>私が十数年前に自治会に入った当初は不安でしたが、活動するなかで地域の良さを知っていきました。</p> <p>若い方たちが関わりやすく、活動に関わった経験が生きる工夫や努力を進めていく必要があると考えます。例えば、シルバー会も高齢化してしまい運営自体が厳しいといった話があります。活動する人の高齢化をいかに止めるか、後継者を作っていくかデータを見ながら考えていきたいです。</p>
委員 長	<p>非常に重要なお指摘ありがとうございました。</p> <p>多摩地域の自治体加入率は、大体50%前後だと思います。そのあたりは、調査結果を見ていきたいです。</p> <p>多摩市の場合は集合住宅が多いため、高齢化問題が大きな課題です。2025年で全ての団塊世代が75歳以上になります。団体活動については個人差ありますが、委員のご指摘にあったように厳しくなります。次の世代、若い世代に合わせていく視点が大事かと思います。</p> <p>コロナの時代非常にSNSが活用されてきているので、人材確保・後継者の養成が重要と考えています。事務局からご意見ありますか。</p>
事 務 局	<p>アンケート結果を見ると高齢者の割合にブレがありますが、もう少し詳細を見ていきたいと考えています。</p>
委 員	<p>アンケートの報告を興味深く拝見しました。</p> <p>多摩市の自治連合会でも災害時の地域活動の取り組みについてアンケートを実施しています。報告を拝見するなかで共通する課題が本当にありました。</p> <p>自治連合会のデータについて後ほど報告しますが、共通した興味深いものがあるため参考にさせていただきたいです。</p> <p>地域福祉計画は、特定の団体が活動の中心となって行っていくものではなく、いろいろな団体との関連性、共通認識を持った延長上に構築されていくことを、いつも感じています。そういった意味で地域福祉を語るうえで、いろいろな団体と情報共有していきたいと考えています。</p>
委 員 長	<p>自治連合会の防災調査について私もぜひ拝見したいと思います。</p>
委 員	<p>今回、報告を興味深く拝見しました。</p> <p>私は社協の地域福祉推進委員会でも情報交換させていただいています。こちらも非常に魅力的で発言も多く、自分が地域で活動しているという実感を持てます。</p>

(会議の経過)

委員 長	<p>日頃防災についてなど興味があるが活動できない方がほとんどですが、その地域福祉推進委員会の中に各自治会から1～2名程参加しています。その方たちから初めて地域の問題を理解できたといった意見を、よく聞きます。</p> <p>地域づくりについてご教示いただける機会を通して、いろいろな世代の方と活動できればと思っています。</p> <p>多摩市は10のエリアで地域福祉委員会があるため非常に強みになっていると思います。そこを起点にしながら、お住いの方たちが課題を知って関心を持つこと。それぞれが関心のあることに興味を持つだけでも結構ですので、世代に関係なく関心を持つことが重要だと考えました。</p>
委員	<p>防災については、自治体によって温度差があると認識しています。</p> <p>アンケート報告について4点ほどお伺いしたいです。</p> <p>4ページの年代別にまとめた結果について興味があった点として日常生活を送る中で介護を必要とする方と、心身に障がいがある方の30代、40代の比率が約4分の1ほどなので、意外と働く世代が市内に多く、私が把握していたイメージと異なっていました。こういった点が、先ほどからご意見に挙がっている自治会への加入問題につながっていると考えます。</p> <p>私が、亡くなった母の認知症介護をしていた当時、やはり自治会の役員の順番が回ってきました。断れないため悩んでいた際にご近所の方が交代してくださいました。家の中のことは意外と把握されない。言えないことも実はあるといった点をアンケートで知ることができました。</p> <p>それから情報についてですが、意外と必要な情報を得られていない方が多いという点もアンケートで知りました。13ページから地域のことについてなど、民生委員の顔もご存じない方も多いと感じました。いろいろな家庭がある中で、それぞれの家庭像が見えてきたと感じました。</p> <p>16ページのコメントにもありましたが、子ども食堂をやっている関係で、お母さん方からよく聞く苦情として、冷たい対応をされたといった話があります。ただ、そういった話の経緯を聞くと、意外と制度そのものの何に自分が当たるかをわかっていない方が多いと感じています。そういった点から窓口を間違えて相談に行っているケースも多く見受けられます。子育て支援課の相談員さんと話をし、私たちが1回相談員とコンタクトを取った後、ご本人に連絡を取り、承諾を得てから再度連絡を入れていただく形に変更したところ、市役所の対応が良いといった意見に変わりました。意外と不安を持っている方への対応について、ひと手間加えることで変わっていきます。もう一步のフォローを考えてお互いに認識し合えるといいと思います。</p> <p>子供たちが、消防団を知らないケースも多いです。行事などの交流についての仕掛けを社協さんにしていただけると、担い手が増えて市の中でも動いてくると考えます。</p>

(会議の経過)

委員長	<p>相談支援については、今回の計画でも大きなポイントになると思います。</p> <p>委員のご意見にあったように最初の印象により問題が深刻化してしまうこともあるため、最初のコンタクトはすごく大事です。早期に対応すると状態が改善する可能性が高まります。そういった点から行政の中、民間も含めた連携体制を更に高めていくことは、計画の大事なポイントです。</p>
委員	<p>今回、アンケートの半分くらい高齢者の方についての内容ですが、福祉の観点から考えると、幅広い年代についての関心事を調べたほうが良いと思います。いかがでしょうか。</p>
委員長	<p>例えば最近話題になっているヤングケアラーの問題は反映されていません。</p> <p>やはり回答者に高齢者の方が多いため、自分なりにどう見ていくか難しい課題ではあります。事務局いかがですか。</p>
事務局	<p>今回は回答できる方に回答していただきました。活動団体とサービス事業者にアンケートを取らせていただきました。</p> <p>アンケートだけに頼らない視点からの認識と関連計画で挙げた様々な課題、施策の洗い出しを行っていきたいと考えています。</p>
委員	<p>福祉サービス提供者の回答率が低いです。忙しくて回答いただけないのか、もしかしたら関心が薄いのかもかもしれません。</p> <p>地域包括といった、カッコいいことは言えますが、福祉サービス提供者の回答率が低い点について懸念を持っていますか。</p>
委員	<p>これは仕方ないです。無作為で1400人となっています。</p>
事務局	<p>このアンケートで、なかなか声を拾いきれないのは仕方がない部分があります。</p> <p>ただ福祉サービス事業者の方々は、直に市民の方々と多く接して実態を把握されている方たちではあります。こういった方たちと日頃から様々な会議体で話し合う機会を設けています。そういった場での意見をしっかりと吸い上げて反映できるように庁内の会議体でも進めていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>調査の時期が、コロナ禍で厳しい時期でした。福祉サービス事業者は、この2年間あまりでコロナの影響を受けています。こういった影響を考えると、なかなか声を拾いきれないのは仕方ないことだと思います。</p> <p>例えば特別養護老人ホームは、正規の介護職を確保するために紹介会社に紹介をお願いしているそうです。紹介してもらう人材1人あたりに約100万円を払うそうです。ハローワーク等に募集を出しても集まらないそうです。事業者の経営・人材・質も大事だと思うので、計画で検討していきたいです。</p>

(会議の経過)

委員	<p>介護関係について補足です。どうしても職員が、濃厚接触者になって欠勤になるケースが非常に多かったです。こういった状況もありアンケートに回答できなかったのではないかと考えています。</p> <p>コロナの影響で、出勤が禁じられる点などから運営する側としては、いつまでコロナ禍が続くのか不安がありました。</p>
委員長	<p>他いかがですか。</p>
副委員長	<p>私が関心を持ったのは19ページのボランティアや社会貢献活動についての部分です。</p> <p>アクティブな市民がどの年齢で、どのエリアにいるのかといった詳細、傾向が見えてくると計画の参考になると考えました。</p>
委員長	<p>担い手という部分では参考になると考えます。</p>
事務局	<p>委員が発言を求めています。</p>
委員	<p>アンケートは、推進者にとって参考になります。</p> <p>この2年～2年半コロナ禍であり個人の活動が難しい面がありました。団体では活動頻度が以前と変わらない、以前より増えたのが40%程でした。</p> <p>私は、永山地区の推進活動を行っていますが、食事を伴うもの、大勢で集まる活動は自粛・中止期間がありました。振り返ってみると、もう少し工夫できたのではないかと反省する部分もあります。</p> <p>それから防災アンケートについて防災訓練だけは、ずっと実施していました。避難場所として使っていた学校に17団体で集まって実施しました。防災活動を実施した知恵を市民活動に生かせなかったという反省があります。見守り対象の高齢者の方々にもストレスが溜まらない日常を送ってもらうことができたのではと感じました。</p>
委員長	<p>委員お願いします。</p>
委員	<p>私が興味を持ったのが8ページ「問9.自身の日常生活の中で、以下の不安や悩みごとについて、どの程度実感していますか」です。この問いに対してエリア別、年代別で分析すると、面白い結果が出てくると考えました。</p> <p>アンケートが無作為抽出なので市民の声が一番出ていると思いますが、実感している内容の背景を、我々従事者も綿密に分析したうえで何ができるか考えていきたいです。できればこういった部分を、もう少し深堀していただけるとありがたいと感じました。</p>
委員長	<p>例えば介護の問題についてもご意見にあったように何歳頃から福祉の課題、認知</p>

(会議の経過)

	<p>症などを身近に感じるのか、20～30代だと孤立感の問題の割合のほうが大きい です。そういった世代ごとのアプローチを、どう考えていくかの参考になります。 お時間が経っているので先に進めます。骨子案については、今日は全体像を確認 できれば良いと考えています。事務局説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(3) 地域福祉計画骨子案の報告 今日は時間が少なくなりましたので、骨子案の構成について説明します。 骨子案と別紙の構成比較表を合わせてご覧ください。 (「資料4 多摩市地域福祉計画 骨子案」について説明) (「別添資料 多摩市地域福祉計画構成比較表」について説明)</p>
委員長	<p>計画の全体像と中身についてはこれからになっていきますが、骨子案についてみ なさまからご質問、ご意見いかがですか。</p>
委員	<p>ご説明ありがとうございました。 ご高齢の方で一人家庭、高齢の方だけの世帯が増加傾向にある点と健康寿命・平 均寿命が、他の自治体と比較すると際立っている点は、ご本人はもちろん地域の方 や環境が充実しているからだと思います。その反面近隣の付き合いがない方、孤立 する方がいるため孤独死が、まだまだ減らない状況だと数字から読み取れます。 こういった面を分析しながら、更に高齢者にとって住みよいまちづくりを多摩市 ならば、どうしていくかを考える計画になっていくと良いと考えました。</p>
委員長	<p>事務局の方には相談させていただいて周辺の自治体の計画も含め、少し調べてい ただきながら多摩市の特徴ある計画を考えています。厚労省からも出ていますので、 この辺りを含めながら重点的な課題や方向性をお示しできると考えています。 では次に進めます。先ほどのアンケートの説明内にもありましたが、多摩市の強 み弱み・課題等、コロナ禍についてなど感じられているところがあれば、お願いしま す。委員いかがですか。</p>
委員	<p>(4) ご意見いただきたい点(多摩市の強み、弱み・課題等) コロナ禍での相談を行うにあたって民生委員は、ウイルスにかかってはいけない、 移してはいけないといった観点から訪問活動は控えていましたが、徐々に感染に気 を付けながら訪問活動を行うようになってきました。 孤独死に関する直接的な連絡を、民生委員は行っていません。そういった場合は、 やはり警察や市の方が行っています。 ただコロナ禍において民生委員自身活動が限られた状況で悶々としていました。 相談の際は、ディスタンスを保ちながらマスクを着用して訪問活動を進めていま した。 アンケートの報告で民生委員への報告が少ないとありましたが、こういった状況 が関係していると考えています。これからは2年半のコロナ禍での経験から、いろ</p>

(会議の経過)

委員 長	<p>いろいろ工夫しながらやっていきたいです。</p> <p>多摩市の強み弱みについてはコミュニケーションが希薄していると感じています。いろいろな提言がありますが、具体的な方針、発信があれば市民に伝わると思っています。実際問題市民に伝えるには、具体的な企画も含めた発信が必要ではないかと考えています。</p> <p>大学でも若者が、かなり影響を受けていると感じています。イベントが開催できなかった影響もあり、身近なところでは私のゼミでも数名程精神的な面で支障をきたして休学状態になる方もいました。若者も含め多くの方が精神的にストレスを抱えていたと思います。そういった面で孤立が多く出てきています。こういった一連への知恵、支えが必要と感じています。</p> <p>みなさまご意見いかがですか。委員いかがですか。</p>
委 員	<p>この3か月で、ひとり親の会への新入の方が毎週いらっしゃいます。経済上の問題で意外と増えています。実は情報を知らずに暮らしてお友達を通して知って、孤立に気づいて入会したといったケースもあります。</p> <p>事務局へ質問です。桜ヶ丘のあたりにタワーマンションが建っているので人口がすごく増えて住民の年齢層も変わってくると思います。その部分の反映についてどうお考えですか。</p>
事 務 局	<p>ご指摘の通り、桜ヶ丘地区の人口構成についての変化は認識していますが、計画への反映部分については今後検討していきます。</p>
委 員	<p>我々が行っている移動販売についてご利用いただいている方がコロナ禍で増えた状況もありますが、最近では移動販売ですらきつい状況になっています。買い物をして持って帰れる量が減った。体力が落ちてきたといった意見が増えてきています。</p> <p>最近では、八王子の団地で販売を行った際に、注文をいただいているにも関わらず、受け取りがなかったお宅へ伺ったら鍵が開いていました。中から声がするので入ってみると、台所で転倒して身動きが取れない状況ということがありました。</p> <p>日野市で実証がありましたが、最近ゴミ置き場に来ていないなどの高齢者の状況が分かるネットワークがあります。</p>
委 員	<p>民生委員は児童委員もやっています。児童委員は小学校、中学校各学校、学校支援センター、学校長、副校長と子どもに関する情報交換をしています。</p> <p>先ほどヤングケアラーという言葉がでしたが、子どもたちを地域で見守る。地域が悩んでいる子どもたちを発見するためにどのように声かけするにはどうしたら良いか。</p> <p>子どもたちは、自分から発信する力がないかもしれないので、カバーするための方法、学校や児童相談所からセンターに紹介があるなど、地域の見守りからサポートできれば良いと思います。</p>

(会議の経過)

委員 長	<p>計画の中にも日常的に近所で助け合う人間関係、地域社会に向けた部分も入れていただきたいです。</p> <p>子どもの貧困問題もあります。コロナ禍でも全国的に子ども食堂が増えています。中野区、八王子では子ども食堂が増えています。中野区では飲食店がお休みの日や時間帯で行っているのが口コミなどで広がっていったそうです。そういった飲食店などの民間事業者と連携も重要です。</p> <p>いくつかご指摘にあったように、ご近所付き合いが大事ですが、希薄になっています。こういった点をカバーする方策をどういった形で組み込んでいくかが知恵の出どころです。</p> <p>コロナ禍でみなさんストレスを抱えて苦しんでいる点は同じです。私は、こういった状況が、逆にチャンスかもしれないと考えます。</p> <p>多摩市の強みとして集合住宅が多く同じような生活環境が多い点だと思います。こういった部分を計画に組み込んでいきたいです。</p> <p>また次回ご意見をいただきたいと思います。それでは事務局、その他をお願いします。</p>
事 務 局	<p>(5) その他</p> <p>(1) 今後の流れについて</p> <p>(2) 連絡事項</p> <p>本日は貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>今後の流れについてですが、6/29(水)に庁内委員会を開催予定です。</p> <p>次回の推進市民委員会は7/22(金)に開催予定です。今回は骨子案について、市の課題・強み弱みについてご報告ができればと考えております。</p> <p>次回の開催時間についてですが、差し支えなければ今回同様18時から20時でいかがでしょうか。</p> <p>&lt;都合の悪い方なし&gt;</p>
委 員 長	<p>可能な限り対面での開催を希望します。</p>
事 務 局	<p>新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、ウェブも併用で検討します。また詳細が決まりましたら通知をお送りします。</p>
事 務 局	<p>(6) 閉会</p> <p>本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。次回もよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>